

コロナ禍がもたらす「大学」への考え方の変化？ 変な方向へ化けないことを願っています

- ① 地方部での、人口減少(流出減でも少子化による減)＋地元志向(通学圏の大学は少ない)＋安全志向
都会へは行きにくい、少子化・家庭事情で自宅通学を求められる、地方私大や専門学校→地元で就職
- ② 都市部での、人口減少(都市部でも18歳人口減＋流入減少)＋地元志向(通学圏の大学多い)＋安全志向
国立大や理系以外は家から通いたい、私文系は首都圏に大学が沢山ある、できれば浪人はしたくない
- ③ 既卒受験生の減少 2021入試変更を敬遠、浪人せずに受かった大学へ…例年より浪人数が少ない
実際は《共テ→国・数①で記述、英語成績提供システム上の英語外検》…中止！さらに今年大学入構制限！

以上が私の見立て―「18歳人口減(私大入学定員は増)」と「既卒生の減少」と「地元志向と安全志向」です
マスコミ報道や一部の塾予備校等の無責任！ミスリード2つ (1)「安全志向が続く」(2)「AO推薦入学が増える」

(1) 駿ベネ10月模試の対前年比志望者 GMARCH94、日東駒専94、大東亜帝国90！地方は地元私大が△

(2) AO推薦が増えたのは一昨年～昨年、「定員厳格化で私大難化」「入試変更回避・浪人しない安全志向」から

☆変動期の鉄則 周囲の喧騒で自分が「ブレない」こと 「大学は好きなコトを極める・自分を磨く場所！」

君が大学を出て就職するのは…5～7年後…社会の変容・時代の変化…「今」は必ずしも当てはまらない

君の人生は君が決めること 志望・目標(「やりたいこと」「行きたい大学」)を最後まで貫くべきでは？

☆石原賢一(駿台教研、昨秋に本校で講演)先生の言葉 大学受験指導の大御所の言葉です！

『生徒たちが持つ無限の可能性を、大人たちが昭和や平成時代の感覚から「目先の利益」に囚われて、つぶしてしまっている。』『70歳まで現役世代の若者たちが、生涯をうまく乗り切る力を大学で身につけることが重要。「好きなもの」を見つける！』…12/4、ZOOM会議資料より抜粋引用

今年の模試は もしかしたら！(例年のような実態を反映していない？) いつも模試判定は「参考」

河合塾「全統模試」…共通テスト自己採点集計「センターリサーチ」に繋がる(本校生はCRもDNも実施)

■受験者の減りが著しい。特に都市部で現役・既卒とも公開会場での中止の影響が大きい、母集団に疑問も？

■共通テスト平均点を試行調査ベース(50点平均)として、ボーダーラインを引いている C判は50%ライン:注意

全統共テ	全体前年比	難関国立大	準難国公立	早慶上理	MARCH	成成武明	日東駒専	女子14大
8月マーク	92%	90%▼	91%	77%▼	82%▼	82%▼	78%▼	79%▼
10月マーク	81%	86%△	80%	77%▼	74%▼	69%▼	70%▼	68%▼

既卒2万人減。本来受けているはずの浪人生がいる。地方部は受験できた形跡…首都圏への志望が軒並み▼

MARCH志望者 全統「大幅減▼」:首都圏での会場受験中止で未受験者の存在？ 駿台ベネッセは「変わらず」

「駿台ベネッセ模試」…共通テスト自己採点集計「データネット」に繋がる(本校生はCRもDNも実施)

■受験者数の減り幅(－4%)は、「自然な」数値(共通テストの志願者数自体が－4%、既卒1.5万人減)だろう。

■現浪比が実際の入試と違うため、偏差値は高めにしている。C判が合格可能性40～60%ラインになる:注意

駿ベネ模試	全体前年比	難関国立大	準難国公立	早・慶	MARCH	成成武明	日東駒専	女子7大
9月マーク	96%	99%△	94%▼	94%▼	96%	89%▼	94%▼	84%▼
10月記述	94%	94%	91%▼	94%	94%	91%▼	94%	85%▼
11月マーク	90%	91%	89%	95%	90%	83%▼	88%▼	82%▼

11月マークは「90%」以外に期日外実施分がありそうで、**実際の受験者数は対前年比的に「94～96%」くらいか**

①国立最難関は志望者が戻っている。千葉や学芸などレベルで志望者が減り、ボーダー付近が易化する可能性

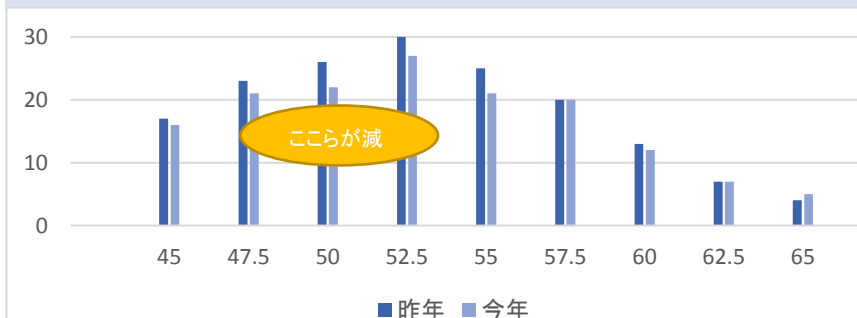
②入試を変えない慶応は多くの学部で志望者増。早稲田は入試変更の学部で志望者が減少。難易は昨年並み

③11月時点で、慶応104%△・早稲田95%・中央94%やや△・法政90%・明治91%・立教91%で志望者増加は少ない

④大幅入試変更の上智、青学(経済以外)は共テ併用(＋独自問題)、立教は共テ英語併用(＋国語・選択)

⑤学習院は共テ利用型を新規実施する分だけ△ 成城・成蹊・武蔵や津田塾・日本女・東京女など減少▼目立つ

ボーダー付近、ボーダー下が減っている → 例年より競争緩和 判定以上にチャンスあり



志望者数減少のイメージグラフ

昨年165→今年151人で8%減の92%▼

ボーダー55…大事なのは50～55の数

B判57.5から上の数は変動ない→

(私大は合格者数を割り増し多く出す)

→偏差値は見た目が変わらないが、

C判55やや下で10人減ると→

50でE判定や52.5でD判定だとしても

繰り上げ補欠含め合格可能性がUP